

夢・努力・感動 ～生徒とともに～

令和3年3月22日（月）
人権・同和教育部だより
1年生 生徒・保護者版

みなさんこんにちは、人権・同和教育部です。感染症や地震などのニュースで慌ただしい日々ですが、3月になり、暖かな春の日差しが感じられるようになってきました。

さて、今回は3学期に行った今年度最後の人権・同和教育HR活動を振り返るとともに、ふれあい委員のみなさんによる「ふれあいコラム」を取り上げてみたいと思います。



1年生人権・同和教育HR活動「お互いに気持ちのよい学校生活を送るために」

1年生は2月に実施した「学校生活に関するアンケート」の結果をもとにテーマを設定し、日頃の自分たちの言動についてグループ活動を中心に考えてみました。

○HR活動の内容

1. 校内で実施した「学校生活に関するアンケート」結果をふまえて、現在のクラスや部活動等の状況について思いをめぐらす。
2. ワークシート問1（個人で記入後、グループで話し合う）
 - ① 学校生活の中で経験した「人を傷つけるような言動」は何かがあるか。
 - ② 「人を傷つけるような言動をするとき」の気持ちを考える。
3. ワークシート問2（個人で記入後、グループで話し合う）
 - ① 「人を傷つけるような言動」をしないためには自分でどうすればよいか。
 - ② 「お互いを高め合う集団づくり」のために何をすることが必要か。
4. グループで話し合ったことを発表し、クラスで共有する。
5. 本時の感想を書く。

○生徒のみなさんの感想より

- ・SNSなどで何気なく発言した心ない文章が人の命を奪ってしまうこともあるので、一人一人がもう一度メディアとの接し方を考えていくことも大切だと思った。
- ・顔が見えている相手に悪口を言うのも、ネット上で悪口を書くのも誰かに対して悪意を向けているのは同じなのに、ネット上での悪口が多いと感じる。
- ・私は内輪ノリであおったり、暴言を吐いたりしていました。意図していない時に人を傷付けるというのは、傷ついた側からすると、直接言われた時よりもよりその人の本心というのが分かってより傷付くと思います。なので、私は内輪ノリを少し控えようと思いました。
- ・人権に関する授業が小学校や中学校でもあったということは、人を傷つける言動が消えていないということだと思う。高校生は大人に近づいている年齢なので授業をやる意味をしっかりと考えて、授業で考えただけで終わらず、それを実際に活かしていけるようにしたいです。
- ・大勢の人の意識を急に变えることは難しいかもしれませんが、少しずつでも広がって行って、だんだん傷つける言動がなくなっていくと良いと思います。そのためには、まず自分の意識を変えていくことが大切だと思うので、意識しながら自分にできることをしたいです。
- ・自分も相手も、ちゃんと嫌なことは嫌と言い合える関係を築いていけるように、普段から信頼し合えるようになっていくことも嫌な思いをする人を減らしていくことにつながっていくと思います。

ふれあいコラム

○委員会活動の内容

ふれあい委員の活動の一環として、今回は1・2年生の2、4、6組のふれあい委員のみなさんから「あなたのクラスでのほっこりエピソード」と「気になっている人権問題」を募集し、以下のよう

○ふれあい委員のみなさんの原稿より

〈ほっこりエピソード〉

- ・私のクラスのほっこりエピソードは、クラスの全員が学級日誌に「クラス替えが嫌です」と書いていることです。私たちのクラスほど男女間の境がなく個性があふれていて楽しいクラスはないと思うし、担任の先生は生徒よりもユーモアがあふれていてみんな先生のことが大好きです。
- ・学年末試験は範囲が広く、難しい問題も多く大変でした。その中で、困っている人がいたら優しく手を貸し、自分の時間を使って相手に教えている人の姿を見てすごくほっこりしました。
- ・今年一年大きな事件もなく過ごせたことに感謝です。
- ・毎日明るく元気で、そのため毎日が楽しく過ごしやすいです。また何事にも一生懸命で部活はもちろん、勉強など日常生活の取り組みは常に一生懸命です。みんなと協力して取り組んでいます。そして、男女の仲がとて良く、楽しく話したり、勉強のわからないところを教え合っています。ほかのクラスには負けにくいくらい仲が良いです。

〈気になっている人権問題〉

- ・最近「あだ名」によって傷つく人がいると言われ「あだ名呼び」は減っています。たしかに人の見た目などを馬鹿にしたような「あだ名」はよくありません。しかし、正しい使い方をすれば、その人と親しみやすくなるなど良いこともあります。正しい使い方をしていくためには、人を馬鹿にするような雰囲気クラスをつくらない・つくらせないことが大切だと思います。
- ・新型コロナウイルスの流行によって部活動の大会や学校の行事などが今まで通りに行うことが出来なくなりました。また差別の問題も出てきました。今年は新型コロナウイルスによって日本だけではなく世界にも大きな被害があったと思います。これから新しい生活の中でどのように人々が生活していくのが問われていると思います。
- ・アメリカで起こった黒人への差別に関する問題が気になっています。最近、英語の教科書でアパルトヘイトという昔行われていた黒人差別について知りました。今、問題となっていることですが、黒人だからという理由だけでひどい差別を受けています。どうして肌の色によって差別されるのでしょうか。いくら考えても私には理由が思い浮かびません。何に対しての差別もなくなってほしいと心から思います。

最後に

1年生のみなさんは4月から2年生になり、高校生活も一日一日がより一層かけがえのないものになっていきます。これからも周囲の人の気持ちを考えながら行動し、困ったことがあれば、友人や先生に相談するなど人との関係を大切にしながら勉強や部活動等、高校生活を充実したものにしてください。

